

2025年10月1日

各賛同団体代表様  
各労働組合・ユニオン委員長様  
各賛同会員の皆さま

## 労働組合つぶしを許さない兵庫の会第6回総会のご案内

労働組合つぶしを許さない兵庫の会

共同代表 赤松範夫（弁護士）

岩佐卓也（専修大学経済学部教授）

上原康夫（弁護士）

碓井良介（全港湾神戸支部委員長）

岡崎 進（ひょうごユニオン委員長）

連日のご健闘に対して心より敬意を表します。

兵庫の会の活動に日頃からご理解とご支援をいただいていることに心より感謝を申し上げます。

さて、兵庫の会は昨年11月8日の第5回総会で確認した活動方針に基づき不当な刑事弾圧を許さない関西生コン支部による裁判闘争などの諸活動に積極的に参加してきました。関西生コン支部への力強い支援にとどまらず、これらの諸闘争に学ぶ中から自らの労働組合やユニオンを強化していく必要もあります。今年2月の京都地裁では「被告人両人はいずれも無罪」という無罪の勝利判決を勝ち取ることができました。また、全港湾や平和運動センターの支援により沖縄や福島県いわき市や新潟市で開催された反彈圧シンポジウムでは、労働基本権と労働者の生存権を否定する関西生コンへの弾圧の実相と支援を広げることができました。

そして現在、厚労省労政審議会で議論されている労働基準関係法（労基法）の見直しでは労使コミュニケーションによるデロゲーション（強行法規の適用除外）により労働者の生存権が脅かされるだけでなく、組合費も組合活動も不要な過半数代表者制により労働組合が根絶やしにされるのではないかと、大きな懸念や危機感があります。関西生コンへの刑事弾圧と労基法見直しは、資本・使用者とたたかう労働組合を排除するという点で共通しているのではないかと考えます。

つきましては、この1年間の取り組みを総括し、今後の活動方針を確立するために第6回総会を開催します。関係する労働組合やユニオンをはじめとした多くの働く仲間の積極的な参加を宜しく願います。

### 記

1. 日 時 11月14日(金)18時30分～
2. 会 場 神戸市中央区文化センター会議室 1001・1002

3. 内 容 (1)開会あいさつ  
(2)主催者あいさつ（岩佐卓也共同代表）  
(3)第6回総会議案の提案、質疑、採択  
(4)記念講演「関生事件をめぐる各裁判の状況と権力の狙い」  
講師 久堀 文（大阪労働者弁護団弁護士）  
(5)闘争報告  
(6)関西生コン支部からの訴え  
(7)閉会あいさつ
4. お願い 下記の通り兵庫の会への2025年賛同金の取り組みをお願いします。つきましては、格段のご理解とご協力を宜しくをお願いします。
5. 問合せ 総会や賛同金についての問合せは、下記のひょうごユニオンまで連絡をお願いします。  
TEL/078-382-2116 FAX/078-382-2124

以 上

.....

「労働組合つぶしを許さない兵庫の会」2025 年賛同金

|             |                                     |
|-------------|-------------------------------------|
| お名前または団体名   |                                     |
| ご住所         |                                     |
| 連絡先         | 電話 F A X                            |
| メールアドレス     |                                     |
| 2025 年賛同金   | 口 円                                 |
| 団体は 3,000 円 | 近畿労働金庫神戸支店（普通）5678385 名義/ひょうごユニオン   |
| 個人は 1,000 円 | 郵便振替口座 00910-4-193714 加入者名/ひょうごユニオン |

※情報等を送信するためにメールアドレスをお持ちの方はご記入いただければ幸いです。